

地域に密着！

なんぶSANチャンネル

Local Cable TV Nanbu San Channel

地域密着型テレビ番組としておなじみの「なんぶSANチャンネル」。平成19年4月に開局してから3年目を迎えます。今月はそのなんぶSANチャンネルをご紹介します！

SANチャンネルの名前の秘密!?

「なんぶSANチャンネル」の名前の由来は、**3**にチャンネルを合わせると見られるということ、西伯の**S**、会見の**A**、南部の**N**からとって**SAN**、ということば皆さんご存知だと思います。また、太陽の「**サン**」（標記は**SUN**）の意味もあります。

でももう1つ、大事なSANがあるんです。それは・・・

SANチャンネルを作る3人のスタッフの名前の頭文字をとると、SANになるんです。

角 朱実さんの**S**

青柳 亜紀子さんの**A**

野口 隆資さんの**N**

これは偶然の一致ですが、ここで3人がめぐり合ったのは運命だったのかもしれない。

S 角 朱実さん（フォレストタウン）主にスポーツ、子ども関係の番組を担当。平成13年に米子市から南部町に転入。4人の子を育てるお母さん。趣味はスポーツ。

「人見知りはない方なので、人と接することは心配していませんでしたが、機械の操作が初めは不安でした。今後は子どもが主役の番組をもっと作りたいです。町内の元気な人たちをもっともっと取り上げたいです。」

取材で出会ってすでにご存知の方もいらつしやると思いますが簡単に紹介しましょう。

なんぶSANチャンネルスタッフのご紹介

